

## 真岡市議会（もおか令和会）行政視察

コンセプトは

まちまるごと、  
みちのえき



まちなかにおけるエリアプラットフォームを  
活用した産学官金連携のまちづくりについて

令和7年11月12日

新潟県 加茂市 政策推進課 課長補佐 近藤真史  
(加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォーム事務局 次長)

## I 産学官金連携のまちづくり事業の概要

- |                             |       |
|-----------------------------|-------|
| 1. 加茂市の概要                   | P. 3  |
| 2. エリアプラットフォームの設立（令和5年度の実施） | P. 7  |
| 3. 未来ビジョンの策定（令和6年度の実施）      | P. 12 |
| 4. 令和7年度の実施状況               | P. 18 |

## II 導入の経緯と目的

- |          |       |
|----------|-------|
| 1. 導入の経緯 | P. 21 |
| 2. 導入の目的 | P. 22 |

## III 事業の効果と今後の課題

- |          |       |
|----------|-------|
| 1. 事業の効果 | P. 23 |
| 2. 今後の課題 | P. 24 |

## 1. 加茂市の概要



- 新潟県の中央部(県央地域)に位置
- 面積133.72km<sup>2</sup>、人口23,668人(R7.10.31現在)
- 「北越の小京都」駅前から1km以上に渡ってアーケードが架かる商店街が続き、隣接する加茂川・加茂山とともに市民の憩いの空間を形成
- 「桐たんす生産量日本一」木工の町。加えて近隣地域の下請けとして電気器具・機械製造や金属加工が主体。稲作・果樹栽培(ルレクチエ、桃など)も盛ん。

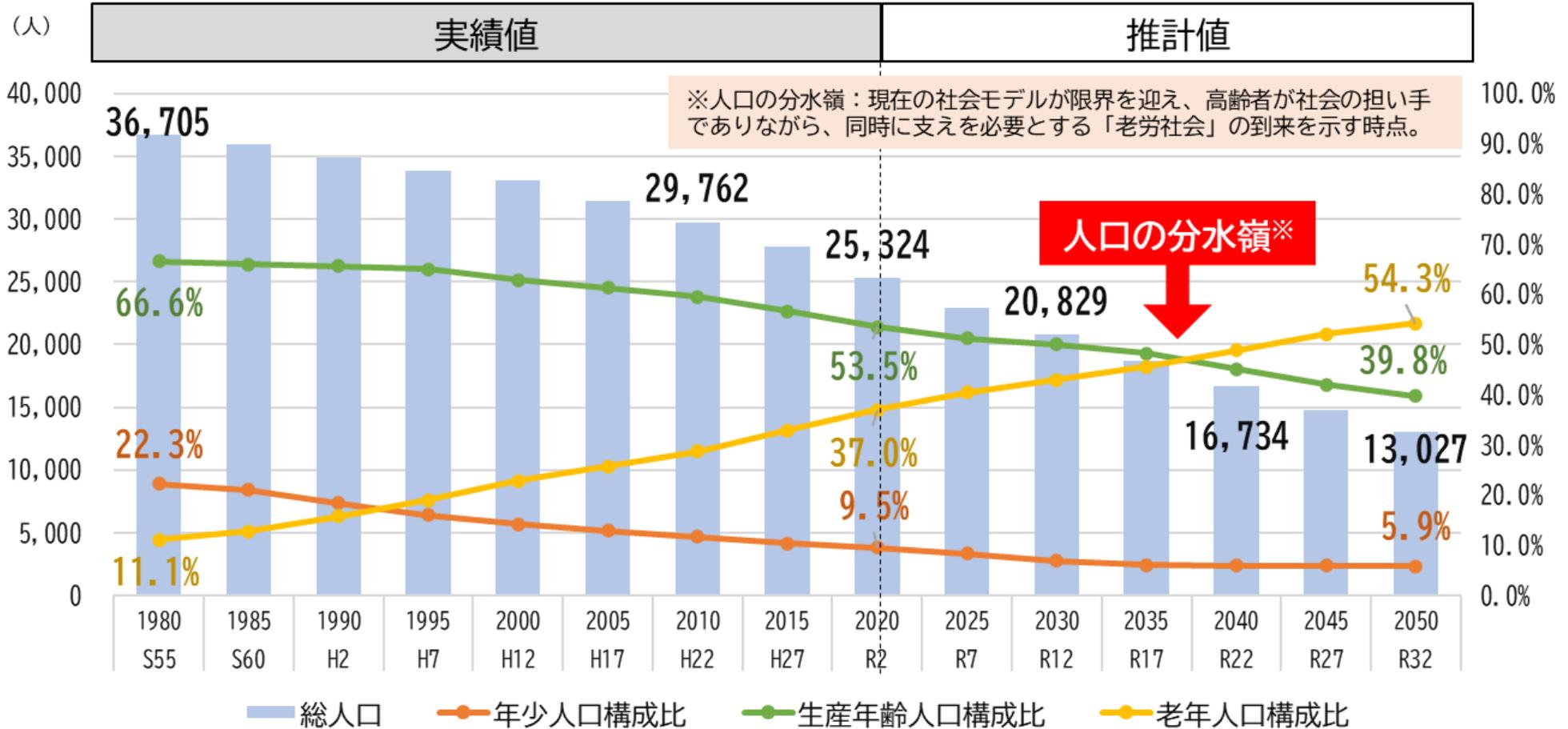


## 1. 加茂市の概要



「持続可能な行財政運営を目指す」「基本的な生活環境を守る」  
「質の高い子育て・教育環境を整備する」を施策の基本方針とする

## 1. 加茂市の概要：人口の推移

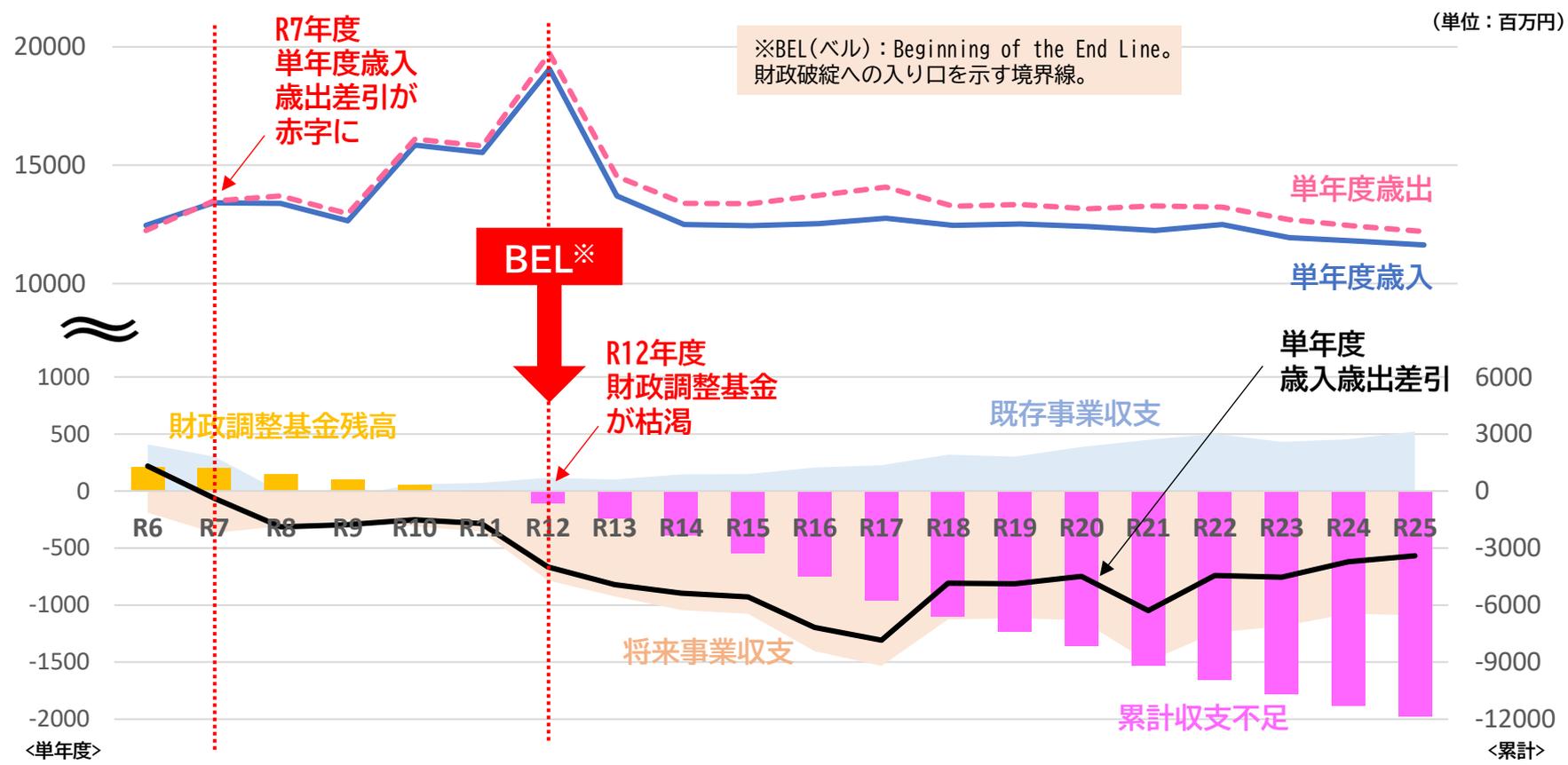


※人口の分水嶺：現在の社会モデルが限界を迎え、高齢者が社会の担い手でありながら、同時に支えを必要とする「老労社会」の到来を示す時点。

加茂市の人口の推移と見通し（出典：実績値は国勢調査(令和2年実施)、推計値は社人研(R5.12時点)による）

「まちをどう支えるか」という前提条件が大きく変化しており、過去に誰も経験したことがない「老労社会」への適応が求められている

## 1. 加茂市の概要：長期財政シミュレーションによる財政見通し



加茂市の財政状況の見通し (出典：加茂市長期財政シミュレーション(R6. 2. 22時点)による)

公共施設の再編や投資的経費の大幅な見直しを行わない場合、**令和12年度に財政調整基金が枯渇**する見通し

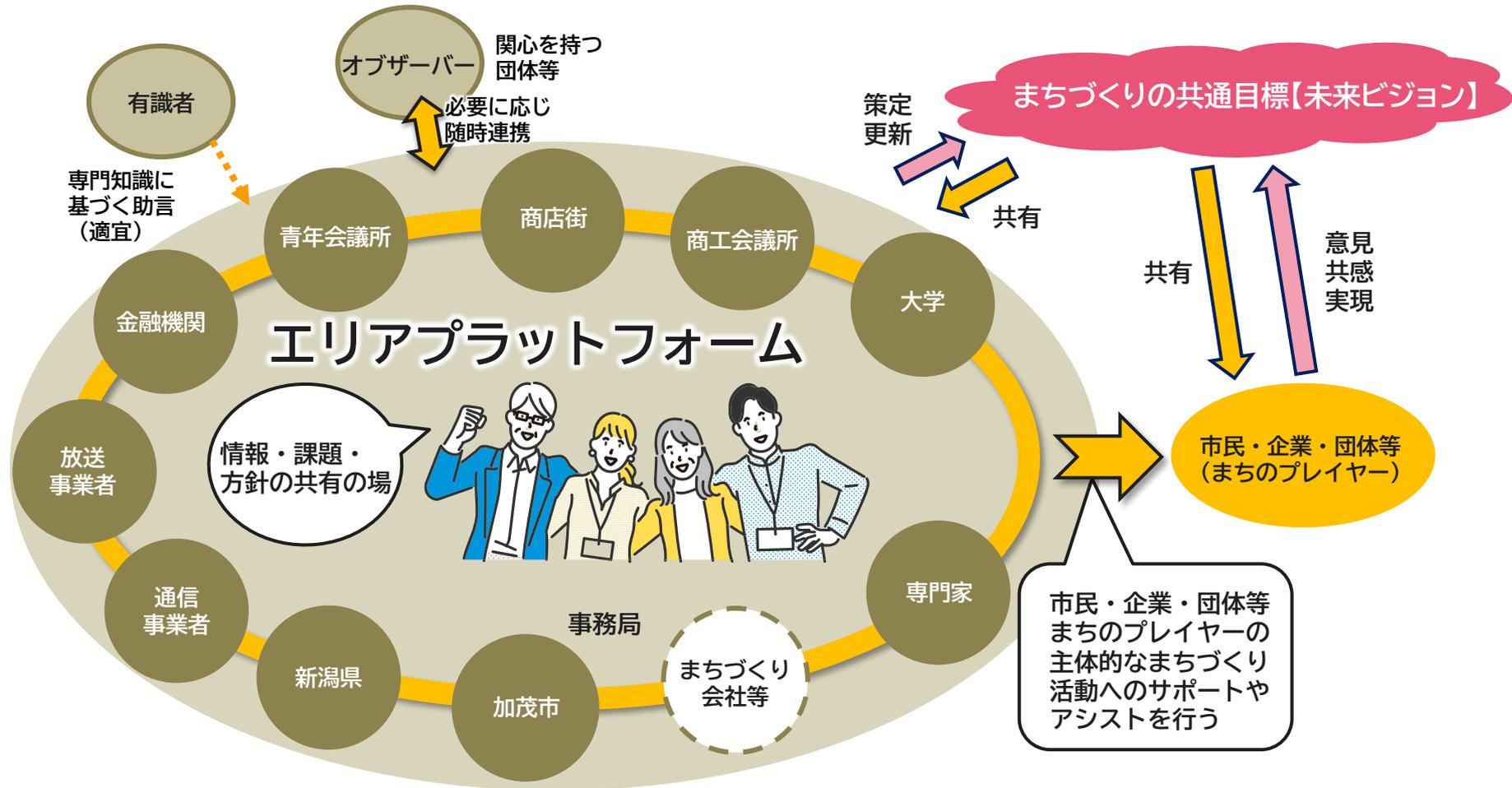
- この場合、基本的・必需的な住民サービス (例えば水道水の供給など) すら提供できなくなる恐れが生じる

# I 産学官金連携のまちづくり事業の概要

## 2. エリアプラットフォームの設立（令和5年度の取組）

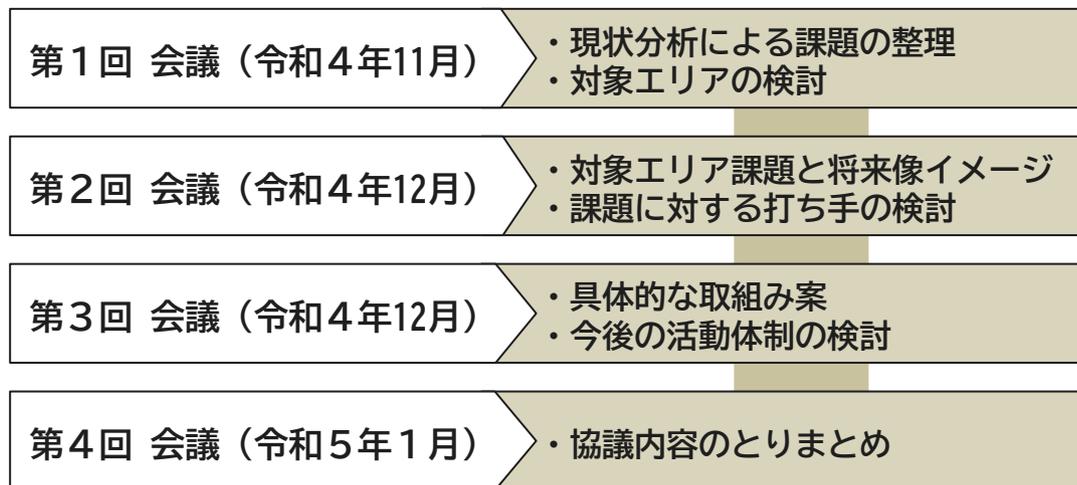
### ● エリアプラットフォームとは？（参考：国土交通省「まちづくりの可能性を広げるエリアプラットフォーム」）

- 専門人材からの支援を受けながら、エリアに関わる様々な仲間とともに、エリア価値の向上や将来像の実現に向けた議論を行うために集う、緩やかな協議の場



## 2. エリアプラットフォームの設立（令和5年度の取組）

### ● エリアプラットフォーム設立に向けた準備（令和4年度からの仕込み）



産学官金連携のまちづくり事業を円滑に進めるため、取組の成否の鍵を握る方々に専門家を加えたコアメンバーで取組の進め方や方向性を議論

商店街  
協同組合  
理事長

商工  
会議所  
副会頭

まちづくり  
専門家  
3名

加茂市  
事務局  
ほか

キーワード	必要な要素	熟慮すべき4つの軸
居心地のよさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の生活の質向上</li> <li>・商店街を中心軸に周辺資源の関連付け</li> <li>・回遊性と滞在性の向上</li> </ul>	交通再編によるアクセス性の向上
まちの資源を活かす		既存ストックを活用した滞在性・回遊性の向上
歩いて楽しめる		賑わいを生むまちなかの拠点づくり
		最高に幸せな日常を感じるまちのブランディング

（令和5年度にエリアプラットフォーム準備協議会の設立へ）

## 2. エリアプラットフォームの設立（令和5年度の取組）

- 準備協議会、ワーキング、セミナー含め、10か月間に延べ13回の会議を開催

第1回 準備協議会（令和5年6月）	・これまでの検討状況及びエリア内の現状分析
セミナー（令和5年7月）	・エリアプラットフォームや未来ビジョンについての講義
第1回ワーキング（令和5年8月）	・まちなかの未来について（ワークショップ）
第2回ワーキング（令和5年9月）	・エリアの現状認識、課題、まちづくりの方向性
第2回 準備協議会（令和5年10月）	・エリアの目指す姿と方向性
第3回ワーキング（令和5年11月）	・方向性の深掘りに向けた作業方針及び現状の共有
個別ワーキング（令和5年12月）	・まち、みず、みどりの3班に分かれてコンセプト等の検討（各班で個別に開催）
第4回ワーキング（令和5年12月）	・個別ワーキングの結果共有と成果の磨き上げ
第3回 準備協議会（令和6年1月）	・エリアのビジョンと実現に向けたポイント
第5回ワーキング（令和6年2月）	・令和5年度の検討成果のまとめ
第4回 準備協議会（令和6年3月）	・令和5年度の検討成果の確認 ・ <b>エリアプラットフォーム設立</b>



## 2. エリアプラットフォームの設立（令和5年度の取組）

- 令和6年3月13日付けにて加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォームを設立



### ■全体会 (順不同) ( ) 内は前任者

氏名	所属
木戸信輔	加茂商工会議所 会頭
田邊良夫	加茂市商店街協同組合 理事長
萩野正和	株式会社connel 代表取締役
松井大輔	新潟大学工学部工学科 准教授
加藤はと子	全国「道の駅」女性駅長会 会長
高澤 浩 (中丸精一)	第四北越銀行 加茂支店 支店長 (令和6年2月から交代)
杵鞭 久	加茂信用金庫 理事長
小林一隆	NST新潟総合テレビ 情報制作本部 デジタルマーケティング部 部長
藤田明美 (市川恭嗣)	加茂市長 (令和6年8月から交代)
渋谷美浩	新潟県三条地域振興局 局長
西村太佑 (川崎大一郎)	加茂青年会議所 理事長 (令和6年1月から交代)
杉浦善次郎 (横山 泰)	新潟経営大学 学長 (令和6年4月から交代)
古谷隆明 (若月 守)	NTT東日本 新潟支店 副支店長 (令和6年7月から交代)

### ■ワーキング (順不同) ( ) 内は前任者

氏名	所属
永山光夫	加茂商工会議所 まちづくり委員会 副委員長
堀内大祐	加茂商工会議所 まちづくり委員会 委員
涌井 陽	加茂市商店街協同組合 (涌井金太郎商店)
捧 泰士	加茂市商店街協同組合 (AMEYAAISU)
萩野正和	株式会社connel 代表取締役
松井大輔	新潟大学工学部工学科 准教授
加藤はと子	全国「道の駅」女性駅長会 会長
高澤 浩 (中丸精一)	第四北越銀行 加茂支店 支店長 (令和6年2月から交代)
水谷景子	第四北越銀行 加茂支店 主任
山口 翼	第四北越銀行 加茂支店 主任
小林 裕	加茂信用金庫 本店営業部 部長
夏目一寿	加茂信用金庫 総合企画部 課長
小林一隆	NST新潟総合テレビ 情報制作本部 デジタルマーケティング部 部長
齋藤祐樹 (市川恭嗣)	加茂市政策推進課 課長 (令和6年8月から交代)
中浜孝昭 (櫻木大輔)	新潟県三条地域振興局 地域整備部 計画専門員 (総括) (令和6年4月から交代)
西村太佑 (川崎大一郎)	加茂青年会議所 理事長 (令和6年1月から交代)
落合 純 (横山 泰)	新潟経営大学 地域活性化研究所 所長 (令和6年4月から交代)
青山 准	NTT東日本 新潟支店 地域基盤ビジネス課
永井麻美	NTT東日本 新潟支店 まちづくりコーディネート担当チーフ

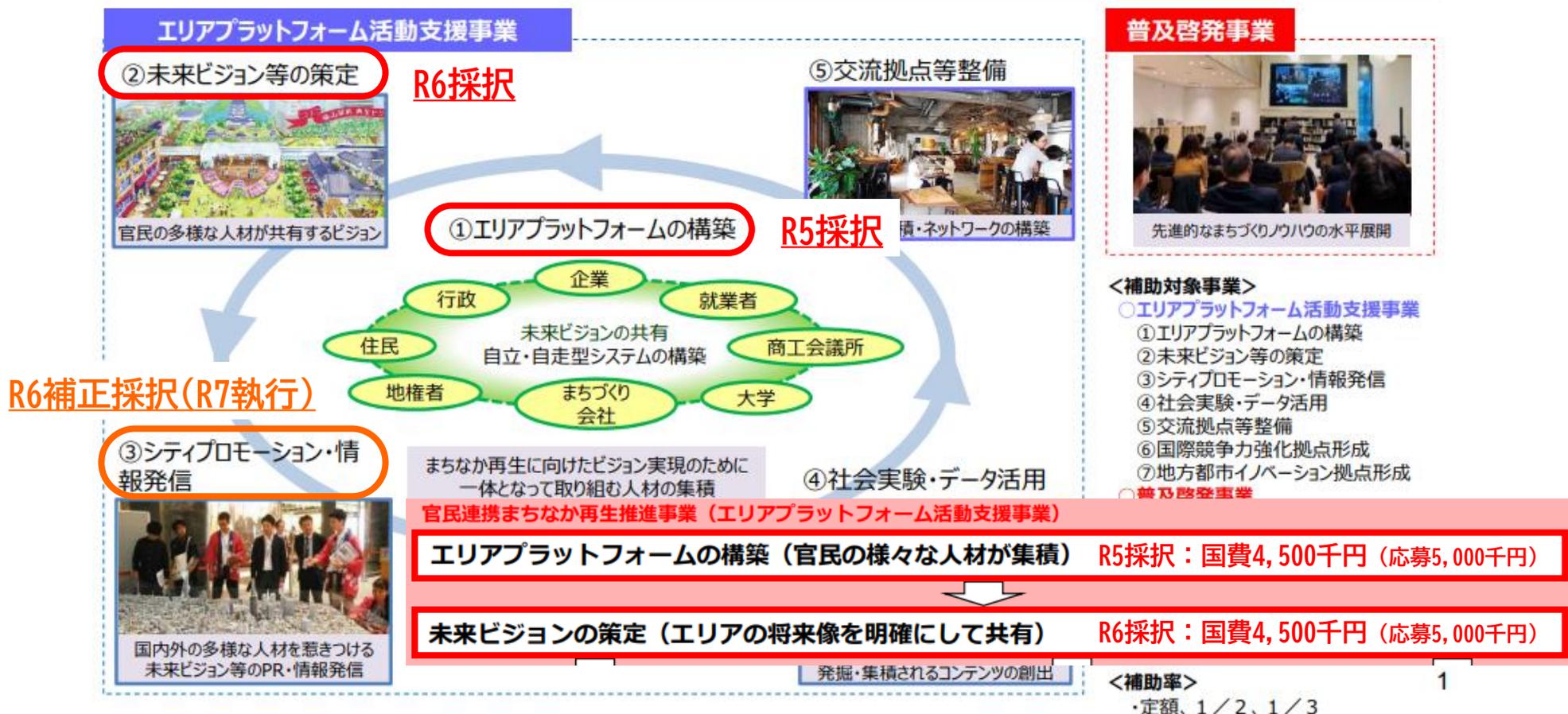
# I 産学官金連携のまちづくり事業の概要

## 2. エリアプラットフォームの設立（令和5年度の取組）

### 官民連携まちなか再生推進事業（所管：国土交通省都市局まちづくり推進課官民連携推進室）

○ 官民の様々な人材が集積する**エリアプラットフォームの構築**やエリアの将来像を明確にした**未来ビジョンの策定**、ビジョンを実現するための**自立・自走型システムの構築**に向けた取組を総合的に支援し、多様な人材の集積や投資を惹きつける都市の魅力・国際競争力の強化を図る。

#### 未来ビジョン策定とビジョン実現のための自立・自走型システムの構築への支援

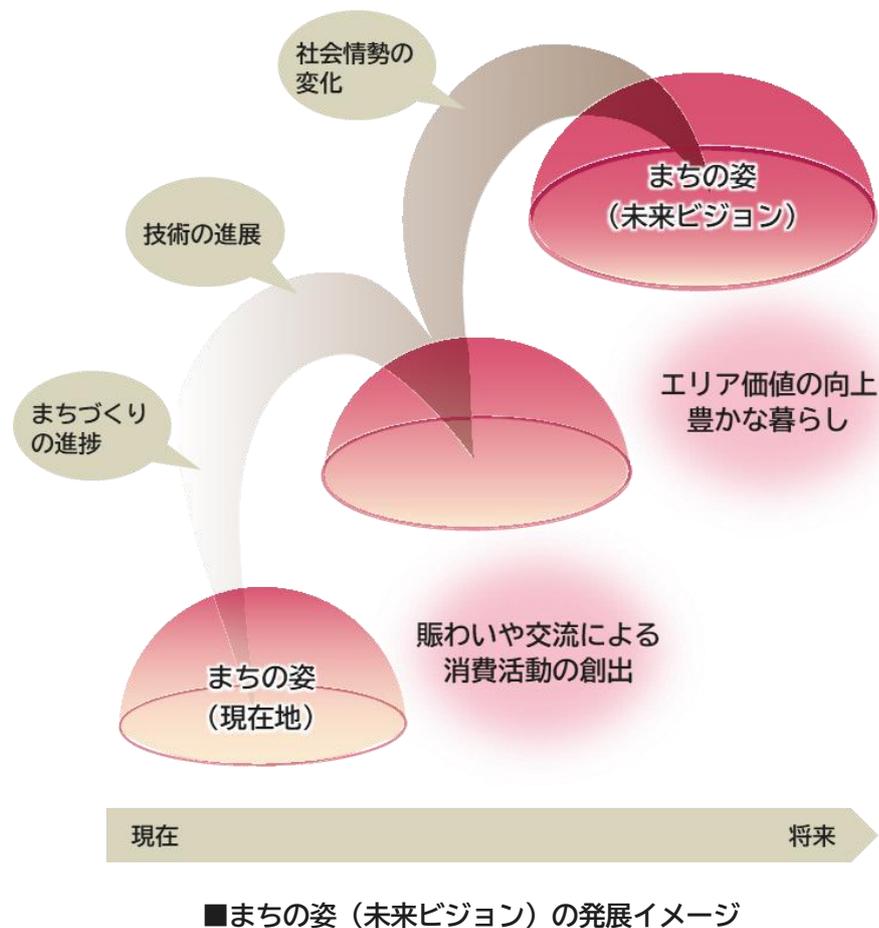


（出典：国土交通省「官民連携まちなか再生推進事業」事業概要 R5.12.1版）

## 3. 未来ビジョンの策定（令和6年度の取組）

### ● 未来ビジョンとは？

- 加茂駅周辺まちなかエリアに関わる多様な主体がまちづくりの方向性を共有するとともに、相互連携を促すための指針
- 加茂駅周辺という特定のエリアにおいては官民が共有する将来の目標として、最も上位となる計画として位置づけ
- 未来ビジョンの実現に向けては、エリアプラットフォームが方向性の舵取りを担い、多様な主体による相互連携を促すことで、持続的に賑わいと活力あふれるまちづくりを推進
- 未来ビジョンは、まちづくりの進捗や社会情勢の変化、技術の進展などを踏まえて、これからもバージョンアップさせていく（＝目指すだけでなく育てる）もの



## 3. 未来ビジョンの策定（令和6年度の取組）

- 全体会、ワーキング含め、10か月間に延べ9回の会議を開催

第1回ワーキング（令和6年6月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未来ビジョンの構成案</li> <li>・課題の再整理</li> </ul>
第2回ワーキング（令和6年7月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未来ビジョンの構成案</li> <li>・具体的な取組、ロードマップ</li> </ul>
第1回 全体会（令和6年8月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未来ビジョン（素案）の確認</li> </ul>
第3回ワーキング（令和6年9月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未来ビジョン（案）の確認</li> <li>・未来ビジョン実現に向けた取組の検討</li> </ul>
第2回 全体会（令和6年10月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>未来ビジョンの策定</b></li> </ul>
第4回ワーキング（令和6年11月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度に実施する取組の検討</li> </ul>
第5回ワーキング（令和7年1月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度の実施する取組の主体、協力者の調整</li> <li>・取組の実施時期や実施内容のブラッシュアップ</li> </ul>
第6回ワーキング（令和7年2月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度の検討成果のまとめ</li> </ul>
第3回 全体会（令和7年3月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度の振り返りと令和7年度の予定</li> </ul>

- 短期的には「情報発信」と「担い手育成」の二つの重点分野に係る取組に注力する方向性を確認



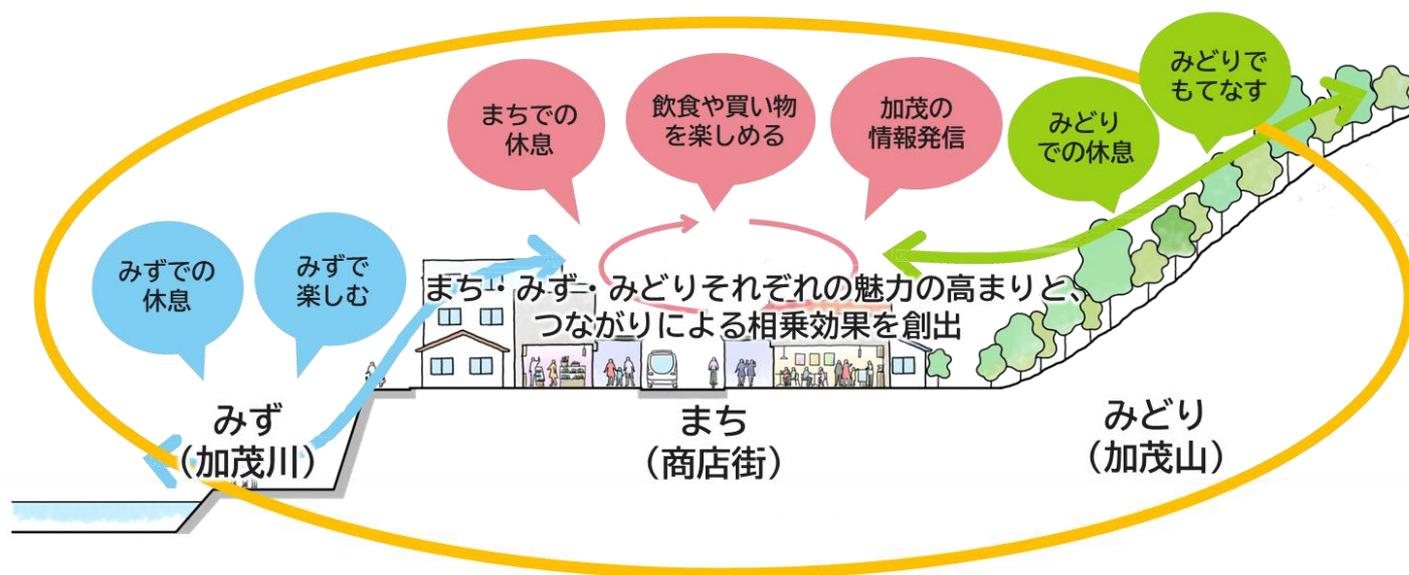
## 3. 未来ビジョンの策定（令和6年度の取組）

### ● 加茂駅周辺まちなかエリア未来ビジョンのコンセプト

まちまるごと、  
みちのえき

～日常がとっておきになる～

- 加茂駅周辺まちなかエリアは、商店街を中心に飲食やお買い物を楽しめるほか、加茂山や加茂川を含めたエリア全体における【憩い・休息機能】、交流を生み、日常生活や地域コミュニティを支える【地域の連携機能】、加茂の魅力をまるごと体感・体験できる【情報発信機能】が詰まっていることから、まるごと1つの「みちのえき」と位置づけ、このまちで過ごす、暮らす、働く日常が持つ価値の向上に焦点を当てる。
- 「みちのえき」には、「未知」や「益」という意味もあり、まだ知らない加茂の魅力や新たな人との出会いを通じて、エリアのたくさんの可能性を花開かせ、賑わいや交流、消費といった利益や価値を生み出していくことを目指す。



## 3. 未来ビジョンの策定（令和6年度の取組）

### ● ゾーンごとの4つのテーマ

▶ まち（商店街） **ワンデイ ストリート STORE×EAT**

これまで長く続いてきた商店街の持つ温かさや心地よさは受け継ぎながら、新たな価値観に合ったお店、ニーズをとらえた食べ物など、沢山の「いいね！」が詰まったストリート空間が、地域をめぐる元気の源となって豊かなまちの魅力を伝えます。

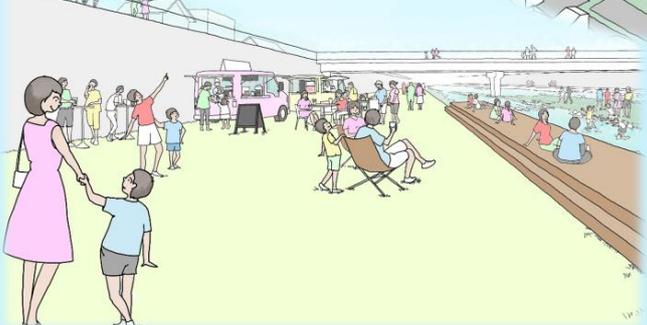


▶ みどり（加茂山） **うらやまテラス**

自然と歴史が一体となって風格を感じさせ、このまち自慢のおもてなし空間であるうらやまは、まちなかにいることを思わず忘れてしまうような没入体験の機会が充実していくことで、訪れた人のココロを癒し、カラダに潤いをもたらします。



水辺の多様な使い方が共存でき、お気に入りの過ごし方がシェアできる「皆のリビング」として、誰にとっても居心地の良い場所であるとともに、四季の変化や新たな人との出会い・交流が生まれる「水面のリビング」として楽しさがあふれます。



▶ みず（加茂川） **みな(も)のリビング**

まち、みず、みどりの魅力を市民が愛着を持って磨き上げ、一体感を醸成するような仕組み／仕掛けづくりを進めることで、ついお出かけしたくなる、選ばれる場所へと加茂のまちなかを仕立て上げ、ひと・もの・ことの好循環を創出します。



▶ つな が り **加茂市愛の醸し合い**

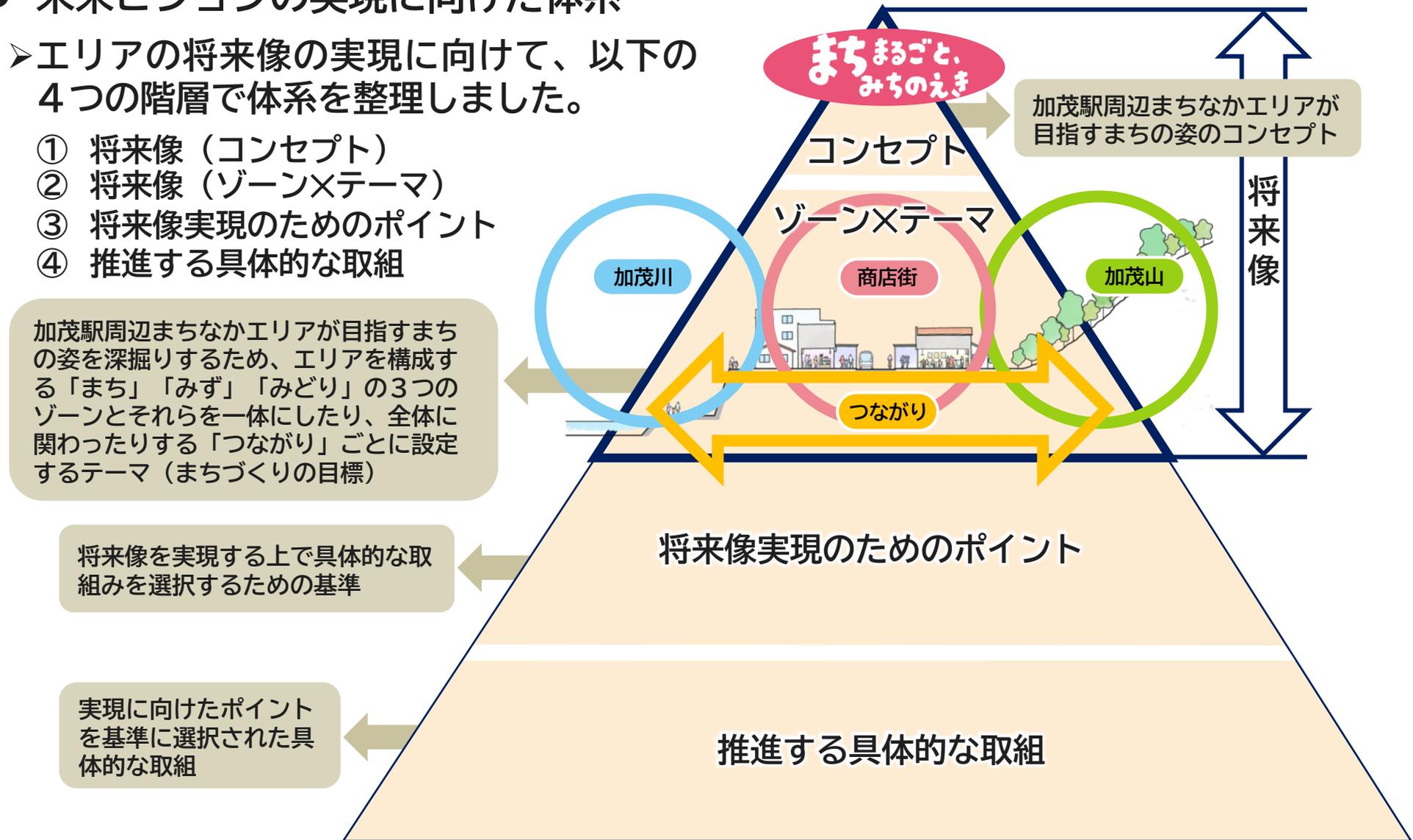
- 水辺にカフェがあるといいなあ
- 水辺でカフェがあるといいなあ
- 水辺にお洒落なカフェがあるといいな
- まちなかのお出かけ情報の発信 (デジタルサイネージ)
- 誰もが参加できるまちづくり講座
- みなでまちづくりワークショップ
- 高校生のまちづくり会議
- おもてなし活動 (まちの花壇づくり) をしてみたい
- 夫婦で加茂山散歩行きたいわ
- ファミリーで加茂山ピクニック行こうかな

## 3. 未来ビジョンの策定（令和6年度の取組）

### ● 未来ビジョンの実現に向けた体系

➤ エリアの将来像の実現に向けて、以下の4つの階層で体系を整理しました。

- ① 将来像（コンセプト）
- ② 将来像（ゾーン×テーマ）
- ③ 将来像実現のためのポイント
- ④ 推進する具体的な取組



## 3. 未来ビジョンの策定（令和6年度の取組）

### ● 未来ビジョンの実現に向けたロードマップ



概ね5年後までには、加茂駅周辺まちなかエリアでの市民の過ごし方に変化が現れはじめることを目指し、できることから取組を実施していく

## 4. 令和7年度の実行状況

### 【短期重点分野（1）情報発信】

#### 1) 加茂のまちなかコンシェルジュ（主体：商店街有志）

- 商店街有志が、来街者の求めに応じて、お互いの店舗の紹介やまちなかの観光案内を行う。

#### 2) まちやお店の情報発信（主体：加茂市観光協会 など）

- 店主を紹介する動画をSNSで配信する（「加茂本」のWEB版）。
- 加茂の魅力を広める担い手育成（市民）の情報発信講座を開催する。

### 【短期重点分野（2）担い手育成】

#### 3) まち・みず・みどりを巡るツアー企画とガイド養成（主体：加茂市観光協会）

- 加茂山ツアー（令和6年度から休止）を再開・発展させ、商店街、加茂川、加茂山をフィールドとしたツアーの企画と、ホスピタリティを演出するボランティアガイドを養成する。

#### 4) 商店街への新規出店者支援（主体：加茂商工会議所・加茂市）

- 空き店舗の活用希望者の情報を一元化し、創業支援と併せて、空き店舗所有者とのマッチングを行う。

## 4. 令和7年度 of 取組状況

- 情報発信・シティプロモーションと賑わい・消費の創出の相乗効果にチャレンジ



BSNラジオ公開収録  
石塚かおりの Brand new day Special  
入場 無料

みんなで加茂市へかもん!

進行 石塚かおり (フリーアナウンサー)  
ゲスト 藤田明美 (加茂市長)  
ゲスト 西村元貴 (俳優 / 加茂市PR大使)

2025年9月20日(土)午後2時~ 加茂市 市民体育館

観覧無料

BSN ラジオ公開収録 in 加茂!

同日はカモナイトバザールも開催!



カモナイトバザール  
9.20(土) 13時~21時  
in 青海神社参道・赤鳥居前~宮大門交差点  
~あたたかな灯りに包まれながら  
食とお酒と加茂を楽しむ~

お店 de ナイトバザール  
9.1(月)~9.20(土) 開催内容係裏面

FOOD&CRAFT  
加茂料理屋... 加茂料理の玉子焼き食べ比べ&名店おすすめ品  
加茂茶屋... 加茂茶屋の玉子焼き食べ比べ&名店おすすめ品  
AMEYA ASU... 加茂茶屋の玉子焼き食べ比べ&名店おすすめ品  
CAFE ALL NIGHT LONG... 加茂茶屋の玉子焼き食べ比べ&名店おすすめ品  
KODORI... 加茂茶屋の玉子焼き食べ比べ&名店おすすめ品  
GELATO TRE... 加茂茶屋の玉子焼き食べ比べ&名店おすすめ品  
(-社)ピース・オブ・ママ... 加茂茶屋の玉子焼き食べ比べ&名店おすすめ品  
マカロンショップの店はず... 加茂茶屋の玉子焼き食べ比べ&名店おすすめ品  
シーズオブライフ... 加茂茶屋の玉子焼き食べ比べ&名店おすすめ品  
備前鳥家... 加茂茶屋の玉子焼き食べ比べ&名店おすすめ品

20日(土) 加茂市市民体育館  
cafeLIT. 加茂茶屋  
CHINAMI. BASELINE  
KITCHENCAI  
CHINAMI  
M.t.japan カンパニー  
キッチンカー多間...  
よねね加茂店

SPECIAL  
「本工のまち加茂」から贈る  
削り華のランタンづくり  
本工の削り華(削りばち)を  
使って、自分だけのランタンを制作して  
お楽しみください。削り華は、削り華の  
手にあつたイベント開催を、本工の削り  
華にちなみにお楽しみください。

トークイベント×BSNラジオ公開収録  
Brand new day スペシャル  
~みんなで加茂市へかもん!~

【MC】石塚かおり

14:00-15:00 公開収録  
15:15-16:00 トークイベント  
16:00-16:30 お楽しみ抽選会

【ゲスト】藤田加茂市長  
加茂市PR大使 俳優 西村元貴

会場 加茂市 市民体育館

入場 無料

ナイトバザール限定  
青海神社本殿ライトアップ!

お楽しみ抽選会も開催!

【ゲスト】藤田加茂市長  
加茂市PR大使 西村元貴

入場 無料  
会場 加茂市市民体育館

商工会議所×メディア×自治体がそれぞれのリソースを生かして実現

## 4. 令和7年度の取組状況

- 映像制作等の講義を通じ、加茂市の情報を楽しんで発信する市民を発掘・育成

### トッププロの 伝える技術が学べる! 目指せ映像クリエイター!!

加茂市クリエイター塾  
Supported By 株式会社ロボット/合志市クリエイター塾

加茂市では、“心を動かす”動画を作って地域の魅力を発信する「映像クリエイター」を育てる講義を開催します。  
授業の先生は「ゴジラ-1.0」等のヒット作品を生みだしてきた株式会社ロボットさんです。  
プロの映像制作やPR手法を学びたい方なら、プロアマ問わず中学生以上は誰でも応募可能です。まずは説明会にお越しください。

“地元の名物”をテーマに  
映像制作やSNS活用を  
実践する講座です

「ゴジラー-1.0」等を作る会社  
ROBOTのクリエイターから  
“伝える技術”を学べます

それが「フォント」と思っただけ、  
フォントは言葉  
で話し方です。



(加茂市クリエイター塾はこちらから)

インフルエンサー力のある市民と行政がともに活動するきっかけづくり

## Ⅱ 導入の経緯と目的

### 1. 導入の経緯

- R3年10月に約四半世紀ぶりとなる総合計画を策定

- 総合計画に基づき「多くの人が商店街を行き交い、賑わいと活気にあふれるまち」の実現に向けた取組を加速させるための施策を検討
- ただし、行政が主導し公共投資に依存する旧来型のまちづくりには限界が…



人口減少

人口減少率県内ワースト4位

このままでは2050年には13,027人に (p.5参照)

- 人口(特に生産年齢人口)の減少により税収が不足

物価高騰

2020年比で物価は12.1%高騰 (令和7年9月総務省報道資料参照)

今後も上昇傾向が見込まれる

- 光熱水費等経常経費の増加により投資的経費が不足

施設の  
超老朽化

保有する公共施設のうち76%が築後30年を経過

このまま維持すると40年で858億円必要

- 毎年約10億円の予算が不足

## Ⅱ 導入の経緯と目的

### 2. 導入の目的

- 自治体の経営（財政運営）が困難を極める中で「まちの先細り」を防ぎたい
  - ただし、まちの経営課題の解決に行政単独で取り組むことは不可能



- ✓ リソース不足（ヒト・カネ）
- ✓ 複雑化・多様化する社会と市民ニーズ

- ① 産学金の専門知・ノウハウの活用
- ② 民間や市民が主体となった自助・共助
- ③ 既存アセットの再評価・利活用
- ④ 外部ステークホルダーの巻き込み・連携

必要不可欠



- 官民連携によるまちなか再生をテーマとすることで、民間や市民が主体のまちづくりを「定常的なもの」にするための「仕組みづくり」を目指したい

すべてはこのまちの持続可能性を高め、市民の暮らしを守るため

## 1. 事業の効果

### ● エリアプラットフォーム設立による効果

- 事業者間での情報共有が活発になり、個々に実施していた事業をまとめて実施するなど、各事業者の負担を増やすことなくイベントや取組の規模を拡大したり、新たな取組や事業を始めようとする事業者が生まれ始めた。

### ● 未来ビジョン策定による効果

- 産学官金が連携してエリアの将来像を定めたことで、行政か民間かを問わず、現在行われている取組やこれから行おうとする取組について。「未来ビジョンの実現に資するものか？」という視点で見直したり、評価したりすることが出来るようになった。
- 共通の目標・イメージがあることで、相手に自分の考えを伝えたり、相手の考えを理解することが容易になった。それにより、行政と民間事業者との距離感が縮まり、連携や協力がしやすくなった。

### ● まちなか再生における効果

- 個々の取組についてはこれから始まるものも多く、効果の測定はまだできていない。
- この取組の本質は「まちのプレイヤーの事業・取組がそのまままちづくりに結びついていく（これを「取組のまちづくり化」と呼ぶ）」ことだと考えている。

## 2. 今後の課題

### ● まちのプレイヤーの発掘

- 未来ビジョンの実現によるまちなかの再生は、まちのプレイヤーの活躍がカギになることから、プレイヤーの発掘・交流を進めたい。

### 課題解決に向けて新たに取り組んでいること

令和7年度 **にいがたりノベまちづくりスクール**  
※「公民連携による持続可能なまちづくり推進事業(令和7年度新規)」の取組として実施

リノベーションまちづくりを県が支援することは他県も注目!

中心市街地の活力低下、空き家・空き店舗の増加、地域課題の煩雑化、多様化 ⇒ 行政主体のまちづくりは既に困難  
今年度から県では持続可能なまちづくり実現に向け、**市町村が進める公民連携(民間主導のまちづくり)の取組を支援**

公民連携の取組として『リノベーションまちづくり』を取組む市町村に対し、専門家の知見を基にサポートしていく  
「にいがたりノベまちづくりスクール」を県が実施

**【スクールの概要】**

<カリキュラム>

- ワークショップ ※計4回を予定
  - ・ 先進事例のインプット
  - ・ まちの課題&資源分析
  - ・ 戦略立案
  - ・ 民間プレイヤー発掘・交流
- 先進地視察
  - ・ 現地レクチャー、戦略ブラッシュアップ

<スクールに参加する市町村> ※政令市を除く

- ・ 柏崎市(都市計画課、建築住宅課)
- ・ 加茂市(政策推進課、商工観光課、建設課)
- ・ 阿賀野市(建設課、商工観光課)
- ・ 魚沼市(都市整備課、商工課、地域創生課)
- ・ 弥彦村(防災むらづくり課、観光商工課)

( )内:参加する部署

市町村と民間による  
**新たな公民連携まちづくり(リノベーションまちづくり)の取組みが県内へ水平展開することを旨**

<イメージ>  
遊休不動産の活用によりまちの活性化・課題解決に繋げていく

コワーキング Coworking & Café yuinowa HPより  
子どもの遊び場 ただのあそび場 HPより

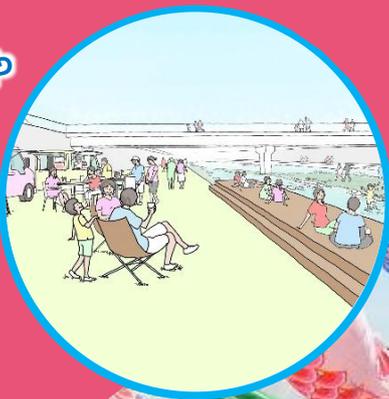
【リノベーションまちづくり】とは？  
遊休不動産(空き家や空きビルなど)や地域資源(人材、文化、歴史)を活用し、補助金に依存せず、そのまちならではの事業(コンテンツ)創出を連鎖させ、シビックプライドの醸成やエリアの価値向上及び複合的な地域課題の解決を図る、民間主導の新たなまちづくりの取組み

取組内容	開催場所	開催日
第1回ワークショップ	柏崎市	9月11日(木)~12日(金)
第2回ワークショップ	オンライン	10月頃
先進地視察	未定	11月頃
第3回ワークショップ	未定	12月頃
第4回ワークショップ	オンライン	1月頃

今回

新潟県からの支援を受け、「民間が主導する公民連携まちづくり」の知見と支援実績を数多く有する【(株)リノベリング】のレクチャーを受けながら、未来ビジョンの実現に向けた戦略・戦術を磨き上げていくための知識やスキル、イノベーティブな民間事業者との関わり方などを、政策推進課、商工観光課、建設課の職員が実践形式で学んでいるところである。

水辺での休息や  
憩い・楽しみ



まちでの飲食  
や買物・交流



まち・みず・みどりの  
魅力と人をつなげる



みどりの中での  
休息・癒し

ご清聴ありがとうございました